

 secure®

getting attached is simple




BIOHORIZONS®
SCIENCE • INNOVATION • SERVICE

目次

| | |
|-----------|------|
| 概要 | 2 |
| 製品ラインナップ | 3 |
| 印象採得テクニック | 4-6 |
| フルアーチ修復 | 7-10 |

ODセキュアの特徴

オールインワン パッケージ

アバットメント1つに必要な
ものが全て入っています



インプラント間 最大 50°

エクステンドハウジング
キャップは、かい離が 25°、
25° で、最大 50° まで補正
可能となります



カラーコード

適切なプラットフォーム
サイズを簡単に識別
できる色分けがさ
れています



ロープロファイル デザイン

アバットメント凸部とハウジ
ングキャップを含め、全高
2mm と低いプロファイルデ
ザインとなっています

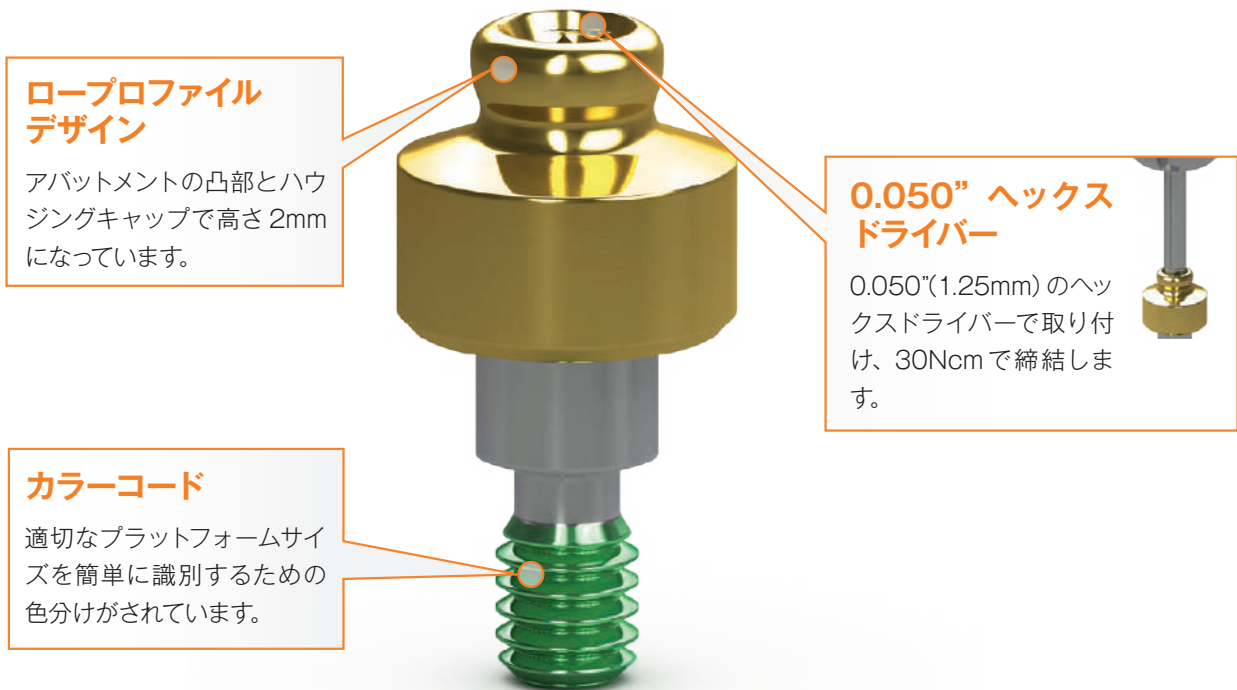


ヘックスドライバー

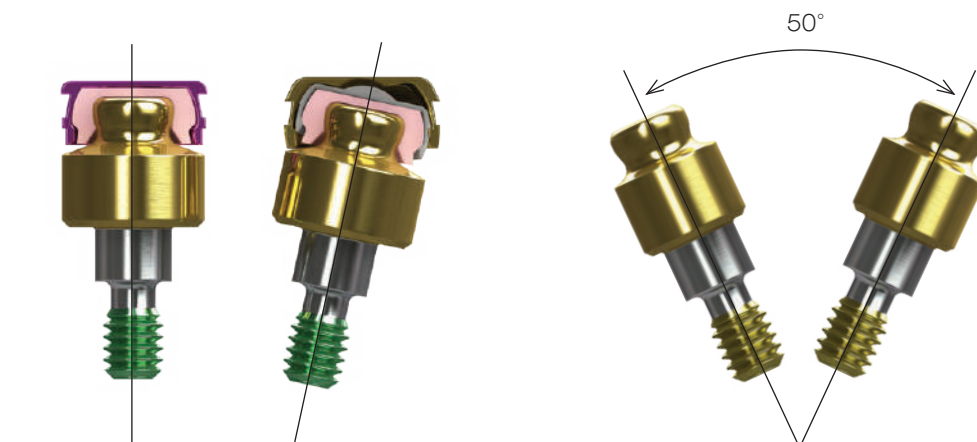
0.050" インチ (1.25mm) の
ヘックスドライバーにて保持、
締結をします



OD Secure アバットメントシステム



OD Secure アバットメントは、ロープロファイル設計となっており、総義歯や部分床義歯などに使用できます。カフの高さは0.5mmから6mmまであり、幅広い症例に使用可能です。アバットメントは、0.050" インチのヘックスドライバーを使用して簡単に装着できるように設計されており、インプラントプラットフォームに適合するように色分けがされています。



OD Secure アバットメントに付属するハウジングキャップは、最大15°の(かい離)を補正し、別売りのエクステンドハウジングキャップは、最大25°の(かい離)を補正します。OD Secure アバットメントキットに含まれるリテンションキャップと互換性があります。

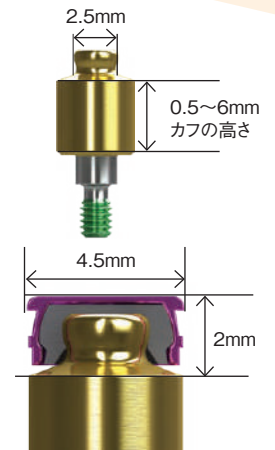
かい離：インプラント間の開き角度



プラットフォーム

| カフの長さ | 3.0mm | 3.5mm | 4.5mm | 5.7mm |
|-------|----------|---------|---------|---------|
| 0.5mm | TP3ODSK0 | PYODSK0 | PGODSK0 | PBODSK0 |
| 1mm | TP3ODSK1 | PYODSK1 | PGODSK1 | PBODSK1 |
| 2mm | TP3ODSK2 | PYODSK2 | PGODSK2 | PBODSK2 |
| 3mm | TP3ODSK3 | PYODSK3 | PGODSK3 | PBODSK3 |
| 4mm | TP3ODSK4 | PYODSK4 | PGODSK4 | PBODSK4 |
| 5mm | TP3ODSK5 | PYODSK5 | PGODSK5 | PBODSK5 |
| 6mm | TP3ODSK6 | PYODSK6 | PGODSK6 | PBODSK6 |

※キャップアソートメントキット同梱
 ・Titanium alloy [Ti-6Al-4V EL]
 ・最終トルク：30Ncm



OD Secure アバットメント コンポーネント

ODSCT キャップインサート / エクストラクターツール



ODS-CAK キャップアソートメントキット (2 個入り)

- 〔キット内容〕
- ・ODS-HCPM
 - ・ODS-PM
 - ・ODS-BS
 - ・ODSRC-Y
 - ・ODSRC-P
 - ・ODSRC-C
 - ・ODSRC-V

- 弱
- ODSRC-Y** リテンションキャップインサート (4 個入り) リテンション: イエロー - エクストラソフト 600g
- ODSRC-P** リテンションキャップインサート (4 個入り) リテンション: ピンク - ソフト 1,200g
- ODSRC-C** リテンションキャップインサート (4 個入り) リテンション: ホワイト - ミディアム 1,800g
- ODSRC-V** リテンションキャップインサート (4 個入り) リテンション: バイオレット - ハード 2,700g
- 維持力
- 強

ODS-HCPM ハウジングキャップ (2 個入り) ODS-PM が装着されています。



ODS-PM ラボプロセスインサート (4 個入り)



ODS-XH エクステンドハウジングキャップ (2 個入り) ODS-XPM が装着されています。



ODS-XPM エクステンドラボプロセスインサート (4 個入り)



ODS-BS ブロックアウトスペーサー (4 個入り)



技工用

ODSIC インプレッションコーピング (2 個入り) ODSRC-Y が装着されています。



ODSA OD Secure アナログ (2 個入り)



ODSCM キャスタブル メール (2 個入り)



※正式には、VA- の表記となります。



OD Secure 印象採得テクニック

OD Secure アバットメントでフルアーチの印象を製作し、ハウジングキャップを取り込んだ新しいデンチャーを製作する方法です。OD Secure アバットメントは、インプラントにより一部または全てを支持されている上下顎のオーバーデンチャーまたは部分床義歯を固定するものです。カフは 0.5mm から 6mm までの高さから選択でき、直径はインターナルインプラントのプラットフォーム 3.0mm から 5.7mm まで対応可能です。

注意：
カフの高さは歯肉組織の厚みに合わせて選択します。コネクションが歯肉縁上 1.5mm の位置になるようにすると、ハウジングキャップが完全に装着されます。

重要：
必ず軟組織の厚みをもっともある部分を測定し、正しいカフの高さのアバットメントを選択してください。



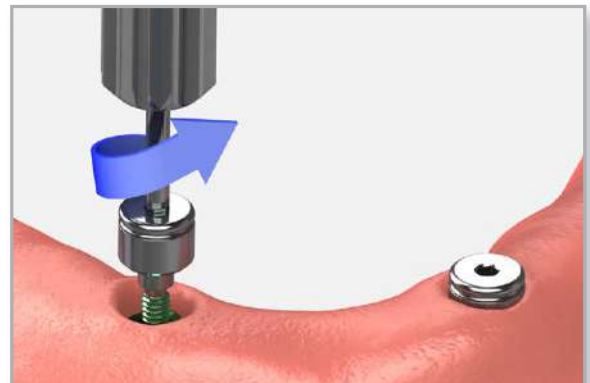
使用するコンポーネント・器具

- OD Secure アバットメント
- インプレッションコーピング
- 0.050" (1.25mm) ヘックスドライバー
- トルクレンチ

1 ヒーリングアバットメントの取り外し

0.050" (1.25mm) のヘックスドライバーを用いてヒーリングアバットメントを取り外します。インプラントの補綴プラットフォームに骨片や軟組織が介在しないことを確認します。インプラントの接合部を洗浄し、乾かします。

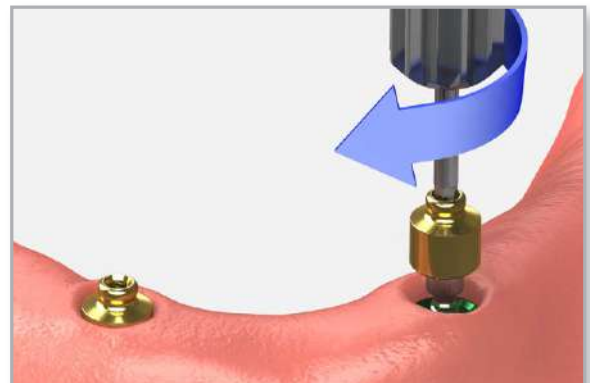
役に立つヒント：
複数のインプラントに OD Secure アバットメントを装着する場合は、ヒーリングアバットメントを取り外してすぐに OD Secure アバットメントを装着という作業を 1 本ずつ行います。これにより、軟組織がインプラントのプラットフォームに侵入する可能性が低くなります。作業は臼歯部から前歯部に向かって進めます。



2 OD Secure アバットメントの装着

0.050" (1.25mm) のヘックスドライバーを用いて、インプラントに OD Secure アバットメントを挿入し、手指で締結します。アバットメントが完全にインプラントに装着されていることを確認するため、インプラントの長軸に沿って X 線写真を撮影してください。

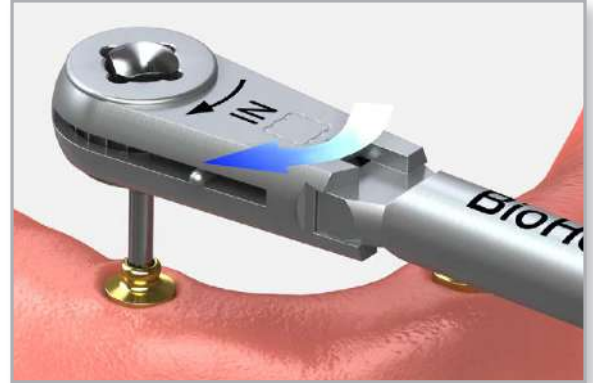
注意：
インプラントの補綴プラットフォームに対して X 線管を垂直方向にして撮影します。



OD Secure 印象採得テクニック

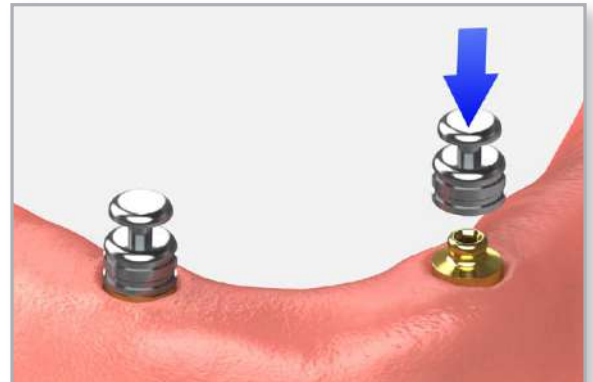
3 OD Secure アバットメントの締結

校正したトルクレンチと 0.050" (1.25mm) のヘックスドライバーを用い、OD Secure アバットメントを 30Ncm で締結します。



4 インプレッションコーピングの装着

OD Secure アバットメントにインプレッションコーピングをはめ込みます。



5 フルアーチの印象を製作

ミディアムまたはヘビーボディの弾性印象材をインプレッションコーピングの周囲に注入します。印象採得を行い、インプレッションコーピングを取り込みます。新しいデンチャーに軟組織のカントウア全体の記録が転写されます。

注意：

既存のデンチャーでリライン印象を採得する場合、OD Secure アバットメントとインプレッションコーピングの高さに合わせてデンチャーをリリースした上で、手順 1 から 5 までを行います。





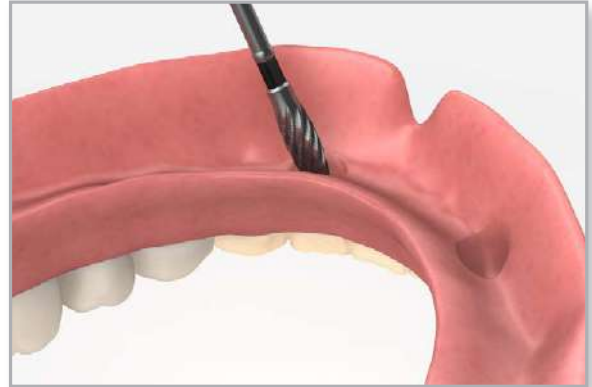
OD Secure 印象テクニック

6 既存のデンチャーを修正

OD セキュア アバットメントの高さに合うように既存のデンチャーをリリースします。新しいデンチャーの製作中に、既存のデンチャーのリクライニングを行い、ある程度のリテンションを確保するようにソフトライナーを使用してもかまいません。

ラボに送るもの

- インプレッションコーピングが取り込まれた印象
- OD Secure アナログ
- キャップアソートメントキット
- 咬合採得
- 対合歯の模型または印象
- 技工指示書



7 ラボでのステップ - アナログの連結

OD Secure アナログを印象内の該当する位置に挿入します。



8 ラボでのステップ - 石膏模型の製作

作業模型を作成し、通常の手順で作業を進めます。





OD Secure 既存のデンチャーを使用したチェアサイドでの手順方法

チェアサイドで、患者が使用している義歯にハウジングキャップを装着する方法です。OD Secure アバットメントは、インプラントにより上下顎のオーバーデンチャーまたは部分床義歯を固定するものです。



使用するコンポーネント・器具

- OD Secure アバットメントキット / キャップアソートメントキット
- キャップインサート / エクストラクターツール
- トルクレンチ



1 OD Secure アバットメントの選択

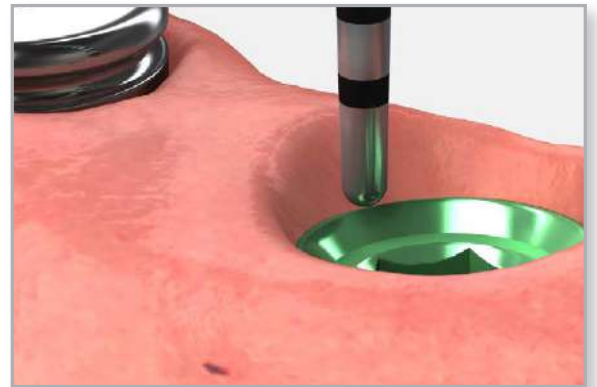
インプラントの補綴プラットフォームと軟組織の厚みに合った適切な OD Secure アバットメントを選択します。インプラントのカラー部先端から歯肉の厚みが最もある部分までを測定します。

アバットメントのカフの高さを選択します。歯肉の高さと同じ、またはわずかに高いものを選びます。そうすることで、OD Secure コネクションが歯肉より 1.5mm 高くなり、ハウジングキャップが完全に収まるようになります。



注意：

歯肉の深さの違いにより、選択するアバットメントの高さが異なる場合があります。



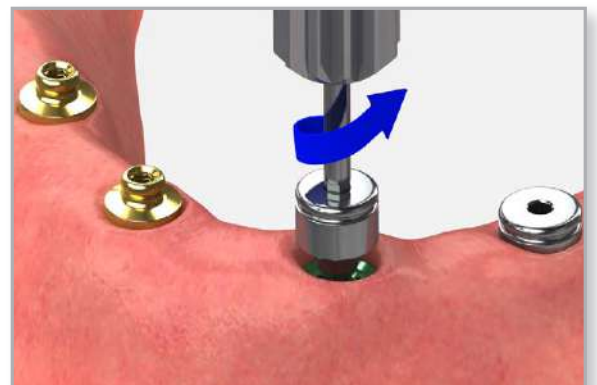
2 ヒーリングアバットメントの取り外し

0.050" (1.25mm) のヘックスドライバーを用いてヒーリングアバットメントを取り外します。インプラントの補綴プラットフォームに骨片や軟組織が介在しないことを確認します。インプラントの接合部を洗浄し、乾かします。



役立つヒント：

複数のインプラントに OD Secure アバットメントを装着する場合は、ヒーリングアバットメントを取り外してすぐに OD Secure アバットメントを装着という作業を 1 本ずつ行います。これにより、軟組織がインプラントのプラットフォームに侵入する可能性が低くなります。作業は臼歯部から前歯部に向かって進めます。





OD Secure 既存のデンチャーを使用したチェアサイドでの手順方法

3 OD Secure アバットメントの装着と締結

0.050" (1.25mm) のヘックスドライバーを使用して、OD Secure アバットメントをインプラントに挿入し、手指で締結します。

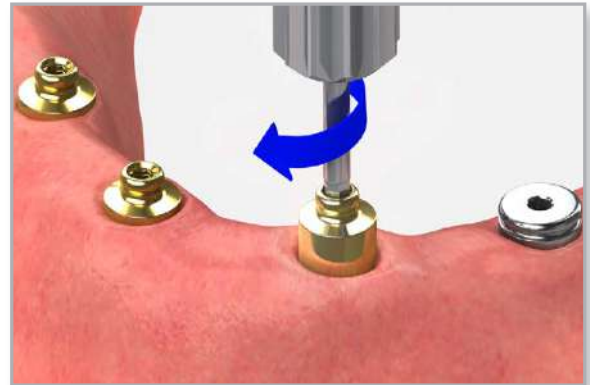
アバットメントが完全にインプラントに装着されていることを確認するため、インプラントの長軸に沿って X 線写真を撮ります。



注意:

インプラントの補綴プラットフォームに対して X 線管を垂直方向にして撮影します。

校正したトルクレンチと 0.050" (1.25mm) のヘックスドライバーを使用して、OD Secure アバットメントを 30 Ncm で締結します。



4 ブロックアウトスペーサーとハウジングキャップの装着

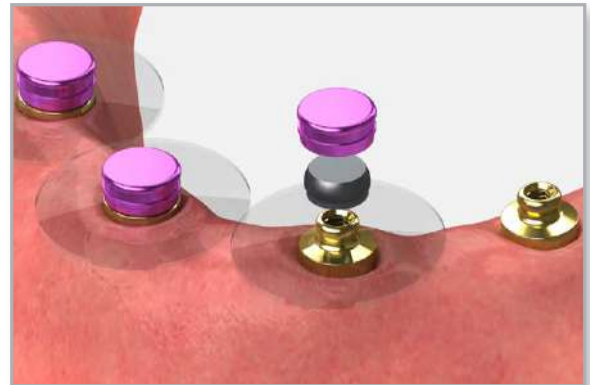
OD Secure ブロックアウトスペーサーを各 OD Secure アバットメントにはめ込み、レジンがアバットメントと、歯肉の隙間に入り込まないようにブロックアウトします。また、このスペーサーをかませることで、ハウジングキャップが OD Secure コネクション上でピボット機能を十分に持つことができます。

ラボプロセッシングインサートを装着した OD Secure ハウジングキャップを、OD Secure アバットメントに装着していきます。



注意:

ブロックアウトスペーサーを用いても歯肉とハウジングキャップに隙間がある場合は、ブロックアウトスペーサーを 2 枚重ねるなどして、残っているアンダーカットを塞いでください。



5 デンチャーの調整

油性のマーカーペンでハウジングキャップにマークをつけます。デンチャーを装着し、ハウジングキャップが収まる位置のマークを写し取ります。

ハウジングキャップの位置に合わせて、デンチャーに凹みを作ります。デンチャーとキャップが直接接触すると、インプラントに過剰な力がかかることになるので、接触しないよう凹みの大きさを調整します。

デンチャーの舌側面に余剰レジンを逃がすための穴を製作します。

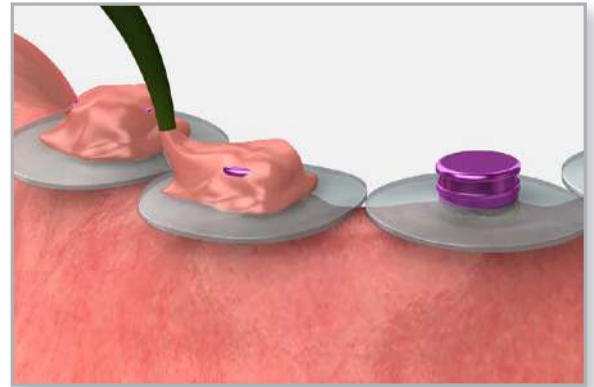


OD Secure 既存のデンチャーを使用したチェアサイドでの手順方法

6 レジンの充填

ハウジングキャップをデンチャーに合着するには、チェアサイドにて光重合型コンポジットレジンを使用するか、即時重合レジンを使用します。

デンチャーに製作した凹みと、ハウジングキャップの周囲に適切な材料を少量塗布します。



7 デンチャーの装着

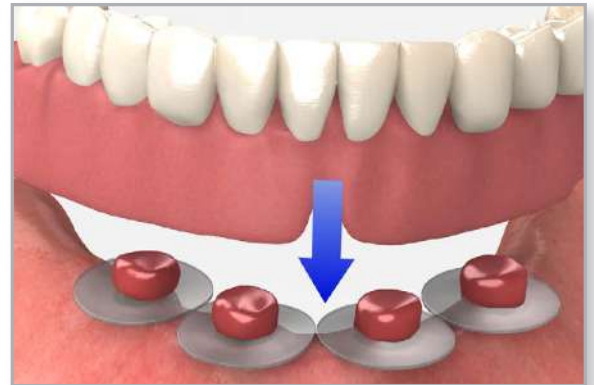
デンチャーを装着します。対合歯と適正な位置を保ちつつ咬合をするように誘導していきます。

レジンが硬化するまで、粘膜に過度の咬合圧をかけない状態を維持します。



重要:

レジン硬化中に過度の咬合圧をかけると義歯床に当たって歯肉が萎縮します。その状態で製作されたデンチャーを使用すると、OD Secure ハウジングキャップが外れたり、ズレたりする場合があります。



8 デンチャーの取り外し

レジンの硬化後、デンチャーを取り外します。充填されていない部分があれば充填し、ハウジングキャップ周囲と、舌側面に製作した穴周囲から余剰レジン除去します。リテンションキャップを交換する前に研磨を行います。





OD Secure 既存のデンチャーを使用したチェアサイドでの手順方法

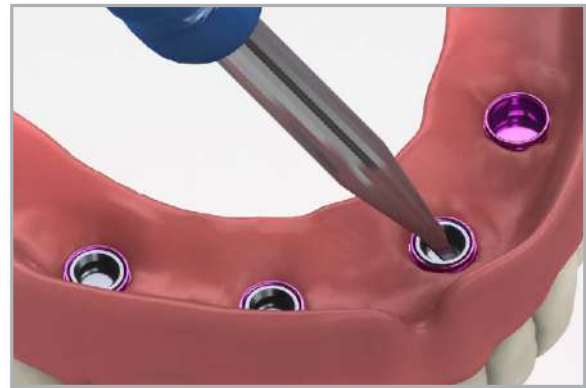
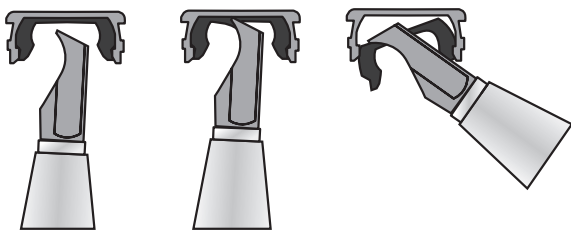
9 ラボプロセッシングインサートの取り外し

OD Secure エクストラクターツールを使用し、ハウジングキャップからラボプロセッシングインサートを取り外します。

OD Secure エクストラクターツールをハウジングキャップに挿入し、インサートを引き抜いてください。

**注意:**

黒色（ラボプロセッシングインサート）は、かなり硬い為、そのままご使用も可能です。

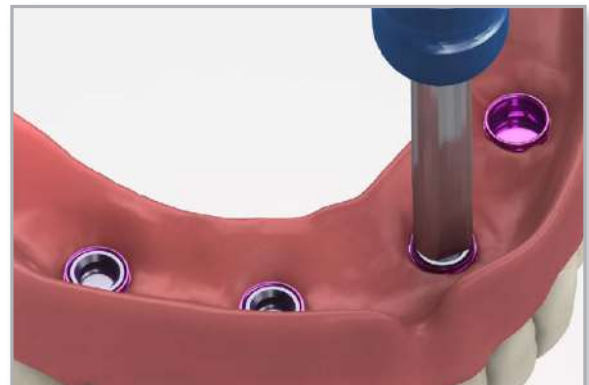


10 リテンションキャップインサートの装着

OD Secure キャップインサートツールを使用して、各色のリテンションキャップインサートをハウジングキャップにしっかりと装着します。リテンションキャップインサートは、ハウジングキャップの縁とずれが無く、確実に装着されていることを確認します。

**注意:**

OD Secure キャップインサートツールに、リテンションキャップインサートを装着する場合は、咬合面を下になるように持ち、リテンションキャップインサートをハウジングキャップにしっかりとめ込んでください。



11 最終デンチャーの装着

OD Secure アバットメントの上にオーバーデンチャーを装着します。必要があれば咬合とデンチャーの側面を修正、調整後、研磨します。

患者自身でデンチャーの着脱が正しくできるかどうかを確認めます。デンチャーの維持力が小さすぎる、または大きすぎる場合には、適正な維持力を持つリテンションキャップインサートと交換してください。

患者にデンチャーの正しい着脱方法を指導します。装着は指で押さえて行い、アバットメントの上に乗せて咬む方法は取らないようにしてください。取り外す場合には片側だけ持ち上げたりせず、平行に両側を持ち上げて行うよう伝えます。



FAX オーダーシート

No.

●ご注文の際は、このオーダーシートを都度コピーしてご利用ください。

| | | | |
|------|---------------------|--------|-----|
| ご注文日 | 年 月 日 () | ご担当者名 | |
| 医院名 | | | |
| ご住所 | 〒 | | |
| TEL | — — | FAX | — — |
| 希望納期 | 年 月 日 () / 午前 ・ 午後 | 弊社営業担当 | |

●上記とお届け先が異なる場合はご記入ください。

| | | | |
|------|-----|------|---------------------|
| お届け先 | | 希望納期 | 年 月 日 () / 午前 ・ 午後 |
| ご住所 | 〒 | | |
| TEL | — — | FAX | — — |

- 平日 16:00 までのご注文分につきましては、当日発送いたします。16:00 以降のご注文分については、翌営業日の発送となります。
- 納期日に関しましては、地域・天候・交通事情等によりご希望に沿えない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 通常便以外については別途料金が必要となります。1 納品先 1 回のご注文が 10,000 円(税込 11,000 円)未満の場合、800 円(税込 880 円)をご請求させていただきます。
- お急ぎの際は FAX 送付後、右記までお電話ください。(TEL.03-3238-7560)

| | 製品番号 | 製品名 | 個数(右詰) |
|-----|----------------------|-----|----------------------|
| 1 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 2 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 3 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 4 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 5 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 6 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 7 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 8 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 9 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 10 | <input type="text"/> | | <input type="text"/> |
| 備考欄 | | | |

Caiman Dental

番号をお確かめの上、ご送信ください。



FAX オーダー専用フリーコール
0800-700-9898
 または 03-3238-7561

ORDERING INFORMATION

ご注文・商品の発送方法

商品のご注文について

当カタログに掲載されております製品につきましては、ご注文の際に包装単位、価格および製品番号をご確認の上、必ず製品番号でご注文くださいますようお願い申し上げます。

なお、掲載の製品写真につきましては原寸表示ではありませんのでご了承ください。

送 料

- 1納品先1回のご注文が10,000円(税込11,000円)未済の場合、800円(税込880円)をご請求させていただきます。
- 通常便以外などのお急ぎの便をご希望の場合、上記とは別に料金をご請求させていただきます。

お 願 い

- 製品番号以外のご注文はお受けいたしかねますのでご了承ください。
- 製品は改良のため仕様、外観の変更、製造中止など予告なく変更する場合があります。

ご注文先

株式会社 カイマンデンタル 〒102-0082 東京都千代田区一番町8番地15 一番町MYビル



0800-700-9898 (24時間対応)



03-3238-7560 受付時間: 月~金(土・日・祝日休業)
09:00~18:00

商品のお届けについて

平日16:00までの注文分につきましては、当日発送いたします。

- 16:00以降の注文分につきましては、翌営業日の発送となります。
- 納期日に関しましては、地域・天候・交通事情等によりご希望に沿えない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 製品によりご注文後2週間程度かかる場合があります。

※時間指定をご希望の場合はご注文時にお問い合わせください。

| クラス分類 | 承認・届出番号 | 販売名 |
|----------|------------------|---------------------|
| 医療機器承認番号 | 30600BZX00091000 | OD Secure アバットメント |
| 医療機器届出番号 | 27B1X00027000167 | OD Secure 補綴器具 |
| | 27B1X00027000168 | OD Secure キャスタブルメーラ |

製造販売業者/株式会社アルタデント
製 造 業 者/バイオホライズンズインプラントシステムズ(米国)
販 売 業 者/株式会社カイマンデンタル

Caiman Dental

株式会社 カイマンデンタル

〒102-0082 東京都千代田区一番町8番地15 一番町MYビル

TEL.03-3238-7560 / FAX.03-3238-7561

<https://caimandental.com>

BIOHORIZONS[®]

2024.07 AMS

